

# 社会資本総合整備計画 事後評価書

平成29年3月3日

計画の名称	1 中心市街地における商業・文化・観光等の活性化による賑わいの再生											
計画の期間	平成24年度 ～ 平成28年度 (5年間)				交付対象	徳島市						
計画の目標	<p>本市の顔である中心市街地は、眉山や新町川など豊かな自然に恵まれた個性的な市街地であり、また、商業や業務、交通などのさまざまな都市機能が集積した環境である。しかし、モータリゼーションの進展や居住人口の減少、大規模集客施設の郊外立地などにより、空き店舗数は増加傾向にあり、まちの魅力が低下している。このような中、土地の高度利用や街なか居住を促進するとともに、商業や公共公益施設など多様な都市機能の充実を図ることで中心市街地の再生を目指す。</p>											
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> <li>中心市街地における歩行者通行者数を36,765人（H22）から38,000人（H31）に目標を定める。</li> <li>ひょうたん島周遊船の乗船者数を41,803人／年（H22）から45,000人／年（H28）に目標を定める。</li> </ul>											
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考					
				当初現況値	中間目標値	最終目標値						
				(H24当初)	(H26末)	(H28末)						
	徳島市の中心市街地の商店街における歩行者(※)の通行量を測定する(平日及び休日)。1時間ごとの通行人数をカウンター(数取器)により計測(調査地点は17地点)。 ※15歳以上と思われる男女通行人、自転車・バイクを押している人を含む。			36,765人 (H22)	36,765人	36,765人	・H31末の完成時には、38,000人を最終目標としている。 ・徳島東部地域定住自立圏共生ビジョンに基づき実施される要素事業：C全て					
	管理・運営をしているNPO法人新町川を守る会にデータ提供を依頼する。計測については、乗船時に記載している受付名簿の人数を集計する。			41,803人 (H22)	43,000人	45,000人						
上段：計画    下段：実績												
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	4,802.7百万円	A	4,627.5百万円	B	0.0百万円	C	175.2百万円	D	0.0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	3.6%
		536.7百万円		527.4百万円		0.0百万円		9.3百万円		0.0百万円		1.7%
<b>事後評価</b>												
<b>○事後評価の実施体制、実施時期</b>												
事後評価の実施体制				事後評価の実施時期								
徳島市の内部評価				平成29年3月								
				公表の方法				徳島市ホームページにて公表				

1. 交付対象事業の進捗状況															
交付対象事業															
A 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	上段：計画					下段：実績	備考
									事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	
									H24	H25	H26	H27	H28		
1-A-1	住宅	一般	徳島市	間接	新町西地区市街地再開発組合	新町西地区市街地再開発事業	商業、公益施設、住宅、駐車場等 約1.8ha	徳島市						4,627.5	
														527.4	
合計													4,627.5		
合計													527.4		
B 関連社会資本整備事業（該当なし）															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	上段：計画					下段：実績	備考
									事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	
									H24	H25	H26	H27	H28		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	上段：計画					下段：実績	備考
									事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	
									H24	H25	H26	H27	H28		
1-C-1	住宅	一般	徳島市	直接	徳島市	ひょうたん島川の駅ネットワーク推進事業	交通、体験施設等の中核施設整備	徳島市						175.2	
														9.3	
合計													175.2		
合計													9.3		
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			
1-C-1	川の駅を整備し、船を観光のみならず移動手段にするという付加価値をつけることにより、新たな人の流れを生み出す。														
D その他関連事業（該当なし）															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	上段：計画					下段：実績	備考
									事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	
									H24	H25	H26	H27	H28		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			

## 2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	指標① 計画の期間中に事業が完了しなかったため、事業効果の発現状況を評価することはできなかった。  指標② 計画の期間中に事業が完了しなかったため、事業効果の発現状況を評価することはできなかった。														
II 定量敵指標の達成状況	指標①  中心市街地における歩行者 通行者数	最終目標値	36,765人	目標値と実績 値に差が出た 要因	基幹事業が計画期間中に完了しなかったため、事業効果の発現状況や指標の達成 状況について評価することはできなかった。 なお、実績値の増減については、調査当日の天候やイベント等の開催状況の影響 によるものと考えられる。  (参考) 中心市街地における歩行者通行者数 <table border="1" data-bbox="1216 512 1883 592"> <tr> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> <td>H27</td> <td>H28</td> </tr> <tr> <td>37,771人</td> <td>31,146人</td> <td>42,065人</td> <td>37,507人</td> <td>32,485人</td> </tr> </table>	H24	H25	H26	H27	H28	37,771人	31,146人	42,065人	37,507人	32,485人
		H24	H25			H26	H27	H28							
	37,771人	31,146人	42,065人	37,507人		32,485人									
	最終実績値	32,485人 (H28)	効果促進事業が計画期間中に完了しなかったため、事業効果の発現状況や指標の 達成状況について評価することはできなかった。 なお、実績値の増については、観光客へのPRやイベント開催などの活動によ り、周遊船が広く周知されてきたことなどによるものと考えられる。  (参考) ひょうたん島周遊船の乗船者数 <table border="1" data-bbox="1216 826 1883 906"> <tr> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> <td>H27</td> <td>H28</td> </tr> <tr> <td>46,785人</td> <td>47,550人</td> <td>46,682人</td> <td>55,687人</td> <td>-</td> </tr> </table> H29.4月以降 公表予定  H27と同程度の数値となる見込	H24		H25	H26	H27	H28	46,785人	47,550人	46,682人	55,687人	-	
H24	H25	H26		H27	H28										
46,785人	47,550人	46,682人	55,687人	-											
指標②  ひょうたん島 周遊船の乗船 者数	最終目標値	45,000人	目標値と実績 値に差が出た 要因												
	最終実績値	55,687人 (H27)													

## 3. 特記事項（今後の方針等）

基幹事業である新町西地区市街地再開発事業については、平成28年6月に本市はホールを核とした現事業計画から撤退することとしたが、同地区の再生やにぎわいづくりは喫緊の課題であることから、平成28年9月に「徳島市中心市街地活性化推進本部」を設置し、同年11月に新町西地区の新たなまちづくり（試案）を策定したところである。一方で、当該再開発事業の実施主体である新町西地区市街地再開発組合と本市は、現在、権利変換計画の不認可をめぐる裁判中であることから、直ちに同地区の権利者と新たなまちづくりについて本格的な協議を開始することは困難な状況である。このため、現計画に代わる新たなまちづくり案については、まずは市の内部で、事業費を含めさらなる事業の実現可能性について検討を進めることとする。

また、効果促進事業であるひょうたん島川の駅ネットワーク推進事業についても、本市の地域資源である川や水を生かした「水都とくしま」ならではの取組であるとともに、将来を見据えたまちづくりにおいても重要な役割を担うものであるが、拠点となる川の駅は新町西地区市街地再開発事業と一体的に整備する予定であったことから当該事業についても改めて検討する必要が生じた。このため、平成26年6月に策定した「ひょうたん島川の駅ネットワーク構想」についても徳島市中心市街地活性化推進本部において検討し、平成28年11月に同構想の見直し素案を策定した。その後、パブリックコメント手続きを実施し、本年3月末に新たな構想として公表することとしている。今後とも市民団体や関係機関と連携しながら、構想の実現に向け事業を推進していく。



(参考図面)

計画の名称	1 中心市街地における商業・文化・観光等の活性化による賑わいの再生	交付対象	徳島市
計画の期間	平成24年度 ~ 平成28年度 (5年間)		

